

拝啓 早や2月下旬となりました。お変わりございませんか。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。2月に、横浜では20センチも積る雪の日が2日もありました。横浜国際プールの下に小規模な梅林があり、先日雪の翌日のよく晴れた日に、いつもの散歩仲間の友人と行って梅見をしました。雪に紅梅白梅が映えて、なかなか風流でした。

今月は、石館守三先生の文章の5回目です。今回から数回は、同志会の百周年記念事業として同志会OBの村上劉治さんが編纂された資料「石館守三先生金曜会語録」から引用致します。石館守三先生は、昭和21年2月から昭和59年4月まで38年間も同志会の理事長をつとめられ、月に1回は金曜会に出席されました。「語録」はその時の石館先生の発言をノートから抜き出してまとめられたものであります。学生にご自分の経験を話し、キリスト教が生きる上で大切な指針となることを示そうとして、語られた話が記録されています。学生に対する愛情に満ちており、興味津々たる文書です。今回同志会と石館基さんの御許可を得て、『エンカウンター』に引用させて頂くことにしました。

石館先生のCDロム（第4期）も出来上がり、21人の方にお送りしました。この石館先生のCDロムは、私たちが晩年の生活の目標を立てる上で大いに参考になります。志を立てて、残りの人生を送りたいと思います。

小西先生の伝記を書きたいという気持ちを前からもっていました。行動に移さなくては進まないと思い、去る1月31日と2月6日に長女の細井スワコさんを訪問し、いろいろなお話しを伺って参りました。2年くらい資料集めに費やし、5年後を目標に執筆しようと思います。

虎の門病院の歯科に行くたびに、病院の前の道路（いわゆる新橋・虎の門を結ぶマッカーサー道路の一部）がだんだん出来上がっているのを見て、また道路の真上に50数階建ての高層ビルが建っているのが見えるので、その現況を見ようと、2月12日に、側道沿いに新橋・汐留まで、歩いてみました。この道路は地上と地下の2層の道路ですが、在来の建物は全部除却され、道路の形が現れていました。実は私は、建設省をやめたあと、平成4年から平成8年まで立体道路推進機構という財団法人に勤務し、マッカーサー道路も調査の一つでした。当時、立体道路とは何をすればいいのか、まったく分からず、無駄に過ごした4年間のようには思っていました。今回道路の完成が来年度であることを知り、あの4年も何かの役になったのかと思い、大変うれしく思いました。

それでは、皆様、季節の変わり目お風邪など召されませんように、お身体ご自愛ください。

敬具

平成26年2月24日

山口周三

エンカウターの読者各位